

教科名	対象学年	使用した資料（参考にした資料）	TYPE
社会	小学5年	授業アイデア集【小学校版】p27, 28	Ⅱ
授業内容		地形図と航空写真、鳥瞰図と土地利用図などから地形の特徴を説明しよう。	
身に付けたい力		各種地図の読み取りを通して、地形の特徴を説明できる。	

教科名	対象学年	学校名	課題の見られた問題	TYPE
社会	5年	本庄市立仁手小学校	25年度 県 6	I・II
授業の内容	地形図や鳥瞰図、土地利用図などから地形の特徴を説明しよう。			
身に付けたい力	各種地図の読み取りを通して、地形の特徴を説明できる。			

○地形図の読み取り方や地形の概要を説明することに課題がある。…
○八方位についての理解に課題がある。…

【地形図と鳥瞰図を関連付けて読み取る指導】…
事例としてあげられている地域の地形図と鳥瞰図を関連付けて読み取り、立体的な地形のイメージを持てるようにする。…



破泉県海津市の地形図です。土地の高さごとに、色をぬってみましょう。…

高さのちがいを色分けできたよ。でも、実際の様子がよく分からないなあ。…


空から見たらこんな様子です。それぞれの色の、場所を見てみましょう。…

土地の高さの様子がよく分かるね。海津市の地形は、川の近くの土地がとても低いんだね。…

【授業のポイント】…
○地図帳を活用し、土地の高さに注目して地図を、読み取ることができるようにする。…
○空から見た写真との関連付けもできる。…




【土地利用図と鳥瞰図を関連付けて読み取る指導】…
土地の使われ方から地形を想起できるようにするため、土地利用図と鳥瞰図を関連付けて、読み取れるよう指導する。…



庄内平野の土地利用図です。どのような、使われ方が多いでしょうか。…

土地の使われ方が多いのは田です。田が多い場所の土地は平らになっていると思います。…

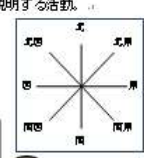


鳥瞰図で見ると、やっぱり田の多い場所の土地は平らになっていることが分かります。庄内平野の地形は、山地に囲まれた平地が広がっています。…

【授業のポイント】…
○「地形と土地利用には関係がある」という見方や考え方が身に付くように指導する。…
○「○○の地形は、○○が広がっている」といった地形の特徴を説明させる。（山地・平地・丘陵・台地などの地形を表す用語を使って説明する活動をくり返し設ける。）…

【八方位を活用する指導】…
授業で扱う場所については必ず地図帳で確認する。その際、埼玉県から見てどの方向にあるか、その場所は県のどの辺りにあるかなどを、八方位を用いて説明する活動。…

海津市は埼玉県から見て西の方角にあります。また、破泉県の中では南西の辺りに位置しています。…



庄内平野は埼玉県から見て北東の方角にあります。また、山形県の中では北西の辺りに位置しています。…

【授業のポイント】
○地形図と航空写真を関連付けることで、立体的な土地の様子を考えられるようにする。

【授業の様子】



T: 3つの川が集まる海津市の地形図です。0 mより低いところに色をぬってみましょう。

C: 南側がほとんど0 mより低いのに、川に囲まれていて、洪水になったりしないのかな。

T: 空から見た写真と見比べてみましょう。



C : 川と田んぼの間に道路があるよ。
 C : 道路の内側に家も建っているね。
 T : 道路のところが少し盛り上がっているね。
 C : 堤防を作って、洪水が起こらないようにしているんだね。

【効果】

- ・地形図に色をつけたことで、0 m以下の低い土地が広がっていることが実感できていた。
- ・航空写真と関連付けたことで、平面の地図から立体的な地形を考えることができた。

【留意点】

- ・地形図と航空写真の同じ場所がどこか、目印になる場所をおさえておく。

【授業のポイント】

○鳥瞰図と土地利用図を関連付けることで、地形の様子からどのように土地が利用されるかを考えさせる。

【授業の様子】



T : 庄内平野を鳥の目線からみた図です。地形の様子はどのようになっていますか。
 C : 平らな土地がたくさん広がっています。
 C : 駅の近くに建物が多く集まっています。
 T : 平らな土地はどのような使われ方をしているのでしょうか。



C : 平らな土地は田になっています。
 C : 畑や果樹園もあります。
 C : 山の方はそのほかになっています。
 C : 海の近くには工場や港があります。

【効果】

- ・平らな土地が広がっている様子から、どのように利用されているかと問うと、田や畑などになっていると予想する児童が多く、実際に多くの田が広がっていることが調べて確認することができた。

【留意点】

- ・土地利用図は情報が多いので、ポイントをしばって項目ごと（田・畑など）にどのような地形に広がっているかと聞くと混乱せずに進めることができた。